

平成27年度 自主講座 「幼児教育③」開催

去る12月2日(水)自主講座 幼児教育の第3回目を島尻教育研究所2F大会議室にて開催しました。

連携協力大学である沖縄女子短期大学の柳生崇史准教授を講師に、「望ましい生活習慣 ～家庭との連携の在り方～」と題して講話を行いました。

その後、当教育研究所の生活リズム研究協力園の与那原東幼稚園、白川幼稚園、新城幼稚園、糸満幼稚園と、中央保育所、港川保育所から生活リズム向上に関する幼稚園や保育所での多彩な取組の実践の発表がありました。幼児の生活リズム向上の為の幼稚園教諭、保育士等の16名の参加がありました。



写真1 柳生崇史 准教授による講話

【講座の概要】

- 1 はじめのことば 司会
- 2 所長あいさつ 島尻教育研究所長 上原雅志
- 3 講話「望ましい生活習慣 ～家庭との連携の在り方～」
講師 沖縄女子短期大学 准教授 柳生崇史
(1) 幼児期から児童期の生活習慣を振り返る
(2) 生活リズムと幼児のメンタルケア
- 4 生活リズム向上に関する実践発表
○糸満幼稚園 ○白川幼稚園 ○新城幼稚園
○与那原東幼稚園 ○中央保育所 ○港川保育所
- 5 お礼のことば 与那原東幼稚園 教諭 知念恵子
- 6 おわりのことば 司会



写真2 個人ワークの様子

参加者並びアンケート回答者人数

| 職業 | 人数(人数) | |
|---------|--------|-----|
| | 参加者 | 回答者 |
| 保育所職員 | 9 | 7 |
| 幼稚園教諭 | 4 | 2 |
| 幼稚園教頭 | 2 | 4 |
| 幼稚園臨任教諭 | 1 | 1 |
| その他 | 0 | 0 |
| | 16 | 14 |



写真3 講師を囲んで

受講者の感想(アンケートから)

- 他園の生活リズムの取組を知ることができ、とても良かったです。「早寝・早起き・朝ご飯」だけでなく、身体を動かして遊ぶ、朝うんち等のチェック項目を増やす等して、保護者の意識を変えていけるように取り組んで、いきたいと思います。(与那原町 幼稚園教諭)
- 生活リズムの大切さを改めて感じました。体温の変化が身体の動きに影響していることを知り、より、子ども達にも「早寝・早起き・朝ご飯」にプラス運動を意識してもらえるように工夫していきたいです。又、各園の生活リズムに関する取り組みを知ることができ、参考になりました。(八重瀬町 臨時的任用幼稚園教諭)
- 遊びの大切さを改めて感じる事ができました。保護者に寄り添って伝えていくことの大切さ、お母さんお父さんの困り感をしっかり受け止めていきたいと思いました。保育園と家庭とのギャップがある中、今回の話しを保育園に持ち帰って活かしていきたいです。(八重瀬町 保育士)